

防火りんごで「火の用心」 ～第15区女性防火クラブ～



第15区女性防火クラブは、「火の用心」の文字が入った防火りんごを第15区内の各家庭に配布し防火を呼びかけました。



まちかど
フォトアルバム
NANPORO Machikado Photo Album

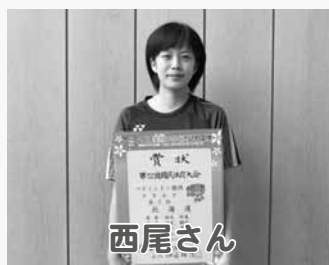
地域貢献活動 ～草野作工(株)、(株)土井総業、協和八光建設(株)、(株)北英建設～

南幌町内でのボランティアを目的として、「草野作工株式会社」(協力者：株式会社南幌土建)より農産物加工センターの砂利敷及び稲穂公園花壇修繕(4ヶ所)、「株式会社土井総業」よりキャベッジマラソンの開催にあたり給水所での活動、「協和八光建設株式会社」より晩翠集落センター横の町有地の草刈り、「株式会社北英建設」より生涯学習センター野球グラウンドへのベンチ設置の申し出をそれぞれいただき、町や施設の環境整備へ多大な地域貢献活動が行われました。



北海道代表として活躍！ ～笑顔つなぐえひめ国体～

愛媛県で開催された第72回国民体育大会に北海道代表として、西尾樹莉さん(とわの森三愛高校3年)と内田琴子さん(南幌中学校3年)が出場されました。西尾さんは、2年連続の出場でバドミントン団体5位入賞となり「去年は会場の雰囲気圧倒されて、結果を残すことができなかったけど、今年は雰囲気にも慣れていたので試合に集中することができました。」と語っていました。内田さんはゴルフ団体で9位の成績で「団体戦では日本代表選手や高校生チャンピオンと同じチームになり、とても勉強になりました。これからもゴルフを続けプロを目指して頑張ります。」と力強く語っていました。



平成29年10月19日・21日

高齢者世帯の防火査察を実施しました ～南幌女性消防団員～



住宅火災や住宅における事故の未然防止を図るため、10月19日と21日の2日間にわたり、女性消防団員が消防職員とともに高齢者世帯の防火査察を実施しました。

火気取扱いの確認、電気器具の使用状況、住宅用火災警報器の普及促進・維持管理について防火指導を行いました。

火災想定訓練を実施しました ～南幌消防団～

役場駐車場で火災想定訓練を実施しました。この訓練はいつどこで起きるかわからない災害に迅速かつ確実に対処できるよう本番を想定したもので、年2回行っています。消防団員が南幌町の安心、安全を守るため、真剣な表情で訓練に取り組んでいました。また、訓練終了後に消防自動車による火災予防パレードで町民の皆さんに防火を呼びかけました。



平成29年10月22日（日）

美しい演奏と共に民謡の旅へ ～文化協会芸術鑑賞会～

改善センターで、文化協会芸術鑑賞会「フィリアアンサンブル南幌公演」を開催しました。フィリアアンサンブルが奏でる民謡は、日本各地の名所を紹介しながら歌い、来場者を民謡の旅へ案内しました。後半からはイントロクイズを行い、最後は「赤とんぼ」の演奏で、南幌中学校吹奏楽部と共演し、終幕を迎えました。



平成29年10月22日（日）

火災予防絵画コンクールで入賞 ～日當心遥さん（東町）～

南空知消防組合では毎年、火災予防の普及、啓発を目的として小学1年生から3年生までを対象に火災予防絵画コンクールを実施しています。今年度は、南空知消防組合管内の各小学校から39点の応募があり8点が入賞、南幌町からは日當心遥さん（南幌小学校1年）が入賞され南幌小学校にて表彰式が行われました。



緑の募金で町花の「ツツジ」を植樹しました ～南幌町緑化推進協議会～

平成29年度「緑の募金」運動で皆さんより寄付をいただいた募金の一部を活用し、町民プール敷地内に当協議会会長の三好富士夫町長他9名で町花の「ツツジ」4本を植樹しました。当協議会では、これからも緑の募金運動を通じて南幌町の緑化推進に取り組んでまいりますので、皆さんのご理解ご協力よろしくお願いします。



一日司書体験に参加しました ～キッズ・ライブラリアン～

ぼろろ図書室で子ども司書（キッズ・ライブラリアン）が実施されました。子ども司書に任命された坂本采嶺さん（4年生）、白倉 唄さん（4年生）、新田琉平君（4年生）、齋藤優斗君（5年生）、菱木なな子さん（5年生）、舩館綾乃さん（6年生）は、図書室の仕事の説明を受けた後に2グループに分かれ、早速図書の貸出・返却業務に取りかかり、笑顔で対応していました。他に書架整理、展示コーナーの飾り付け、選書業務、リサイクルブックフェアの本の整理を最後までこなし、修了証が授与されました。



平成29年11月11日（土）

一夜限りのパーティー ～ディスコnight in なんぼろ～



町内の有志で企画している「ディスコnight in なんぼろ」が農村環境改善センターで行われました。今年で5回目となる一夜限りのディスコ会場には多くの方が訪れ、ノリノリなダンスで熱い夜となりました。

「ごみに関する標語」の表彰式 ～南幌町環境衛生組合～

南幌町環境衛生組合（組合長 佐藤秀雄）では、毎年、ごみの分別・リサイクル等の推進や減量化について広く町民に啓蒙啓発を図ることを目的として、小学4年生の児童を対象に「ごみに関する標語」を募集したところ、56名、全152作品の応募があり、このうち10名の入選者に対し表彰を行いました。



平成29年11月13日（月）

「小学生の税についての標語コンクール」 ～南幌町租税教育推進協議会・岩見沢間税会～

租税教育推進の一環として小学5年生は南幌町租税教育推進協議会主催、小学6年生は岩見沢間税会主催の「小学生の税についての標語コンクール」に応募した児童の中から、5年生6名、6年生3名の作品が選ばれ、南幌小学校で表彰式が行われました。



平成29年11月13日（月）

住教育出前講座を開催しました ～南幌高校～

南幌高校で、家庭科の授業として川上裕一さん（西町）を講師に招き、「私らしい住まいの設計」と題して、住まいの仕組みや間取りに関する特別授業を行いました。生徒たちは自分が将来住みたいと思う住宅を考えながら、住教育について学びました。



応急手当普及員講習を修了しました ～南幌女性消防団員～



女性消防団員5名が、今年8月から合計24時間もの講習を修了し、11月15日に全員が資格を得ました。今後、普通救命講習講師など幅広い活躍を期待しています。

限りある資源を有効利用するために ～南幌養護学校～

南幌養護学校中部1年生から3年生の24名が、北町と緑町の一部地域で資源回収を行いました。この活動は年に4回行われ、生徒たちが自らチラシの作成、配布を行い、空き缶や新聞紙等の資源収集に回りました。収集した資源は、作業学習の授業で再利用されます。

